日本言語研究I

2 単位 (選択) 3 年 (前期) 岸江 信介·教授/社会創生学科

【授業目的】この授業では、日本語学概論の音声・音韻・アクセントについての講義をする。音声学に関する基礎的な知識を身につけること、日本語学各分野への興味づけを行うことを目的にする。音声を科学的に追究するという姿勢を学び、音声学の研究成果を概説的に学習する。科学的視点での、ものの見方、とらえ方などを音声科学の諸事例を参照・検討することによって深めてみたい。なお、全国諸方言の音声・アクセント調査をフィールドワークとして実施し、各自が資料収集にあたり、分析を行う。

【授業概要】国語学 · 日本語学 · 日本語教育等で基礎となる学習を行うが,ここでは主に日本語の音声 · アクセントなどを幅広く取り上げ,概説的な授業のあと,音声 · アクセントの資料を集め,分析を行う.

【到達目標】日本語を科学的な視野からとらえ、日本語学の基礎を理解する.

【授業計画】

- 1. 音声研究入門
- 2. 音声とは?
- 3. 聴音音声学と音響音声学
- 4. 音声器官と発声の仕組み
- 5. 母音と子音
- 6. 拍と音節
- 7. 日本語のポーズとイントネーション
- 8. 日本語のアクセント
- 9. 音声の対照研究
- 10. 日本語の方言音声 1
- 11. 日本語の方言音声 2
- 12. 日本語音声の音響分析 -母音編-
- 13. 日本語音声の音響分析-子音編-
- 14. 全国諸方言音声・アクセント世代調査票の説明
- 15. 全国諸方言音声・アクセント世代調査の実施
- 16. 総括授業

【成績評価】評価は、レポート、小テスト、音声調査の参加を目安とする.

【再試験】無

【教科書】

- ◇教科書:特に指定しない
- ♦ 教 材:授業でプリントを配布することがある.

◇参考書:各分野で必要な論文 · 図書を紹介する.

【参考書】今石元久編『音声研究入門』和泉書院 【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220375 【連絡先】

⇒ 岸江 (088-656-9309, kishie@ias.tokushima-u.ac.jp) Mall